

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

カテゴリー		チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用での差別撤廃を推進しており、入職後も教育、昇進、福利厚生などについて差別をしない体制を構築しています。					○			○		○						○	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・セクハラ、パワハラを禁止する旨を就業規則に明記。 ・マタハラ、育児ハラについても別途「育児・介護規定」を設け明記。					○			○								○	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法を順守の上、長時間労働の是正、改善をおこなっている。 ・社会情勢の変化、外部環境の変化に対応し各職種ごと多様な働き方で業務遂行出来るように整備、体制づくりを構築している。								○									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・現在正職員での雇用はないが、短時間労働の外国人労働者の雇用については適切な雇用条件、労働環境を提示している。				○				○		○							
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・労働安全や衛生管理の情報を、全職員が閲覧できるところに掲示。			○					○									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・職員の健康診断を年1回実施、予防接種を全職員接種。またその旨を就業規則に明記。			○														
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・全職種とも多様な人材が働ける環境整備をおこなっている。 ・多様な人材が各々活躍できる職種選定の制度、周知をしている。				○				○		○							
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	2020年より毎年「健康経営優良法人」の認定を継続して取得しています。今後も従業員の健康保持・増進を通じて生産性向上と組織の活性化を図り、持続可能な企業づくりに努めてまいります。			○					○									
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・職員へ外部機関が開催するセミナーや研修会の情報を周知、業務に関わるスキルアップの機会を創出している。 ・年に1回の全社研修会を実施。				○				○	○								
	10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	雇用形態による不合理な待遇差をなくす取り組みを進めています。評価制度・福利厚生制度を統一し、職務内容や成果に応じた公平な処遇を実現しています。								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・「廃棄物情報の提供に関するガイドライン(環境省)」に基づき、適切な事業者者に依頼、産業廃棄物マニフェストを活用して処分、管理をしている。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・クリーンエネルギーを使用している民間電力会社を選定している。 ・デマンドデータを定期的に確認し、ピーク時の使用抑制や無駄な消費の削減に取り組んでいます。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・節電・節水・クールビズ・ウォームビズやブラインド設置などの設備促進による省エネ対策実施。 ・カーボンオフセット製品を使用して排出権を埋める仕組みをおこなっています。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令で規制されている有害化学物質を全職員へ一覧表を配布、周知している。 ・水銀使用の蛍光灯からLED蛍光灯などへの設備更新をおこない順次削減に努めている。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・提供する封筒やファイルを通じて、環境配慮型の素材活用した製品の販売実績を促進している。 ・ゴミや廃材が発生しない印刷販促物の普及に努めています。						○										○	
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	【予定】水資源の有効活用を目指し、自社の水利用状況を把握・管理する体制を整えていく予定です。あわせて、節水型設備の導入を検討し、利用効率の改善と環境負荷低減に取り組んでまいります。						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・RC100(古紙100%)、グリーン購入法、森林認証、間伐材使用などの素材を推進しています。												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・リサイクル法の推進として、事業で多く発生する用紙、ダンボールなどの廃材を資源有効利用や再利用が可能な処分方法を実施している。						○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・「法令順守」を行動指針に明文化しており、事業に関する事件性が高い情報は全職員が閲覧できるところに掲示しています。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・法令及び官公庁指針の「入札の心得」などを基に行動規範を取り入れています。																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・商標登録、肖像権、著作権などが多く関する業務の為、依頼や打合せの際に入稿される文字や素材の確認をおこない、権利を侵害しないよう抑止しています。 ・取引先に対して、何に権利があるのかを情報提供し、適切な予防、使用の啓蒙活動をおこなっております。									○	○							
25 公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報適切に管理している	基本	社会	・一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)が交付する「プライバシーマーク」の付与事業者に認定。 ・個人情報保護方針を策定して、ホームページなどに掲載。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・国際的な規制やガイドラインを遵守する体制を整備しており、新規委託先については、取引開始前に「紛争鉱物不使用に関する確認書」または同等の誓約事項を取得し、確認後に委託契約を締結する運用を行っております。これにより、当社の製品・サービスにおいて紛争鉱物が使用されることのないよう、継続的な確認と改善を実施しています。																	○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・各製造段階で確認をおこない、製造経過時に受注回覧に記載する仕組みを構築。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・取引先や個人顧客からクレーム対応が出来るようにホームページに問合せフォームを設置。 ・毎朝の朝礼時に、クレームを含む顧客の声を共有して、改善、活用している。また必要に応じて事故報告書を作成、改善のために活用する仕組みを構築。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・環境配慮型のRC100(古紙100%)、グリーン購入法、森林認証、間伐材使用などの素材を推進しています。						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・オンデマンド印刷の推進により、コストの削減を必要な時に必要数のみ印刷廃棄ロス削減	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域企業の販促支援やPR冊子制作による地域経済の活性化を行っております。			○						○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・日本赤十字社などの慈善団体への寄付や、職員への献血啓蒙活動を実施。 ・地域のスポーツチームに対してもスポンサーシップや広告協賛を行い、スポーツ振興や健全育成、地域の活性化に貢献しています。			○								○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・法令順守の方針が明文化されている。 ・全職員へリスクアセスメントによる確認をおこない、必要に応じて顧問弁護士に法律相談を実施している。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を明文化しており、グループの社歌を制作して全職員へCDにて配布、啓蒙活動を実施。 ・経営計画を基に3ヶ月に一度会議を行い、全職員へ達成状況を含んだの資料を作成、共有している。									○	○							○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・環境法令・労働安全・個人情報保護・著作権などを適切に管理し、定期的な内部点検を行っています。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・定期的な役員会及び幹部会にて、SDGsについての報告、対応、促進などの策定をしております。																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・問題の内容により、スムーズに必要な決裁権者まで報告ができるようプロセスを構築している。 ・「リスクマネジメント報告書」を記載。報告書を基に問題発生での原因と対策を講じて対応しております。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・取引先が官公庁、医療、福祉などが多く、企業活動の責任が大きいことを全職員意識して業務に取り組んでおります。																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・取引先及びサプライヤーへは、自社取り組みについてホームページやメール、封書などにより通知しており、円滑な関係を築いております。																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・印刷物のバックアップデータや経理、労務などのデータをクラウドサービスに格納しており、緊急事態での損失の最小限化や早期復旧に努める取り組みをしています。									○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・事業の持続的発展に向けた事業承継対策として、次世代リーダー育成研修の実施や、外部専門家(税理士・中小企業診断士)との連携による承継計画をおこなっております。									○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
・「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容(水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど)を活用している場合も併せて記載してください。(次項の【その他独自に行っている取組】も同様。)

【その他独自に行っている取組】

[illegible]